孤存直指寶

二

·75D
T2

繪本直指寶巻之二目録

蟻通之圖
住吉名所之圖
箕面山滝之圖
真津冨士風景之畧
吉野名所之畧
和州初瀬山之景

八幡山之景
宇治之風景
書ぐど
修学寺八景之圖

住吉
名所
霧松原
玉川

ぐらうが池
ぐらうが池
芝尾の浦
岡辺

そくの
天祢
そくの山

六所神社
本社
じんぐうじ
神宮寺
なでのこうし
そこいでん
大門
ヒタフ

美面山滝の図

摂津国
摂尾山乃
西方に是地を
無南山と云
成天女
西しまの
神社の
辰巳に
向う後ろ
滝あり
門あり門と
出て行くと
十軒町
大い流の
流れり
下い
山本社
唐人のとり
ごま石

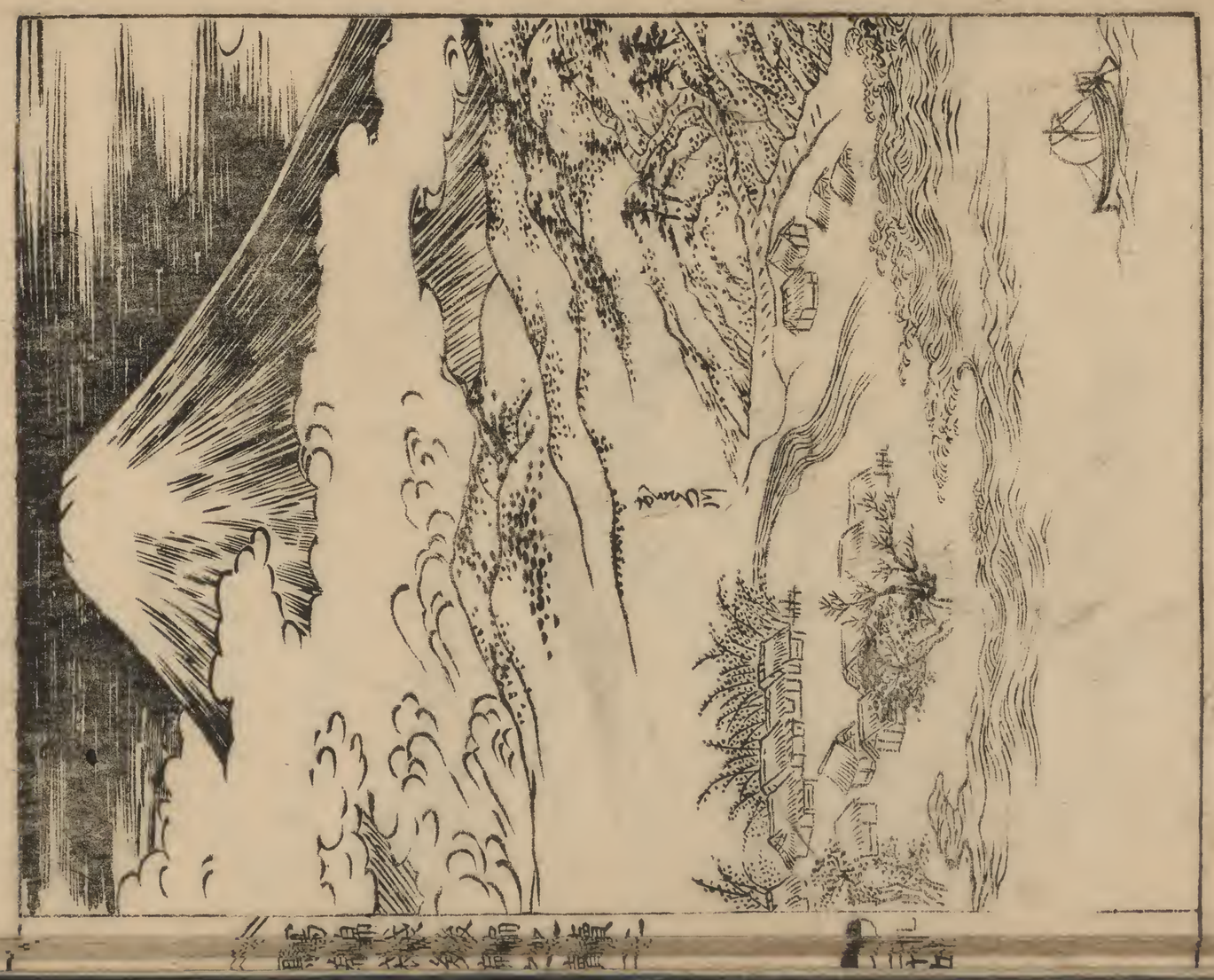
岩石
草木は
根を町み
狭さを
仏の光りて
唐人
座つて
大岩石あり
左の方へ流れ
町り今も
流れをんと
そう元色をれば
冥界に
あるとて遠に
ぐう流のことを
北越高の山と云る
山ちーれ滝乃
町らおー
御堂
宮殿
坊
りんどう
とじ

人ゆるかるを
山と山の流れに出る
若ぎの若きを不動
明王後の去の
安堂也去の方に
枝の木を山ろふ
滝にぞ人やるるあり

滝

本郷第二の滝こゝろ
ちさ六ゆ所あり向ふ
響し深く山に逆く
そゝてあり上き滝なり
ゆゝしい勝尾山より続き
雄滝といふあり流れより
流をこゝに来て流るゝを
めぐりて出る所といふ

所の前に出る山所流
いふ茶いろ所をく橋へ
をい牆薔薇部分を支へ
花楓のいろくと稚られい
所に奥をべき乱色なり
橋さて所より流いをを
を流川の橋ふ出てあづきの
の橋をめぐり池田川と落る系
流のろい橋出より平尾村に
行小坂ををて名ゆいろ
それより小坂をくり流川の
橋とはるたいる山太原若の流
なり道の片畔に松樹の並木を
行くて山に入所乃如門ゆいる
所ををゆだこうゆんきあり南
向るり毎年正月七日の夜
紙天乃冨札所くあきり
右ふ行の所平社なり



三條
松原

清見寺
ところ
町

大門
藏王堂
いもせ山

吉野名所
大橋
六日堂
つゝじ山
つゝじ山

西郡ゑのおけほこあり
青根山
天川伏拜
山上伏拜
山王七社
清水の滝

谷川
有
子守大明神
さいた
くらさと
ちろさと

和引初瀬景

豊山神楽院長谷寺

名所

尾上滝

苔清水

初瀬川

玉葛宮

布滝

妻之梅

二本杉

男社

宮社

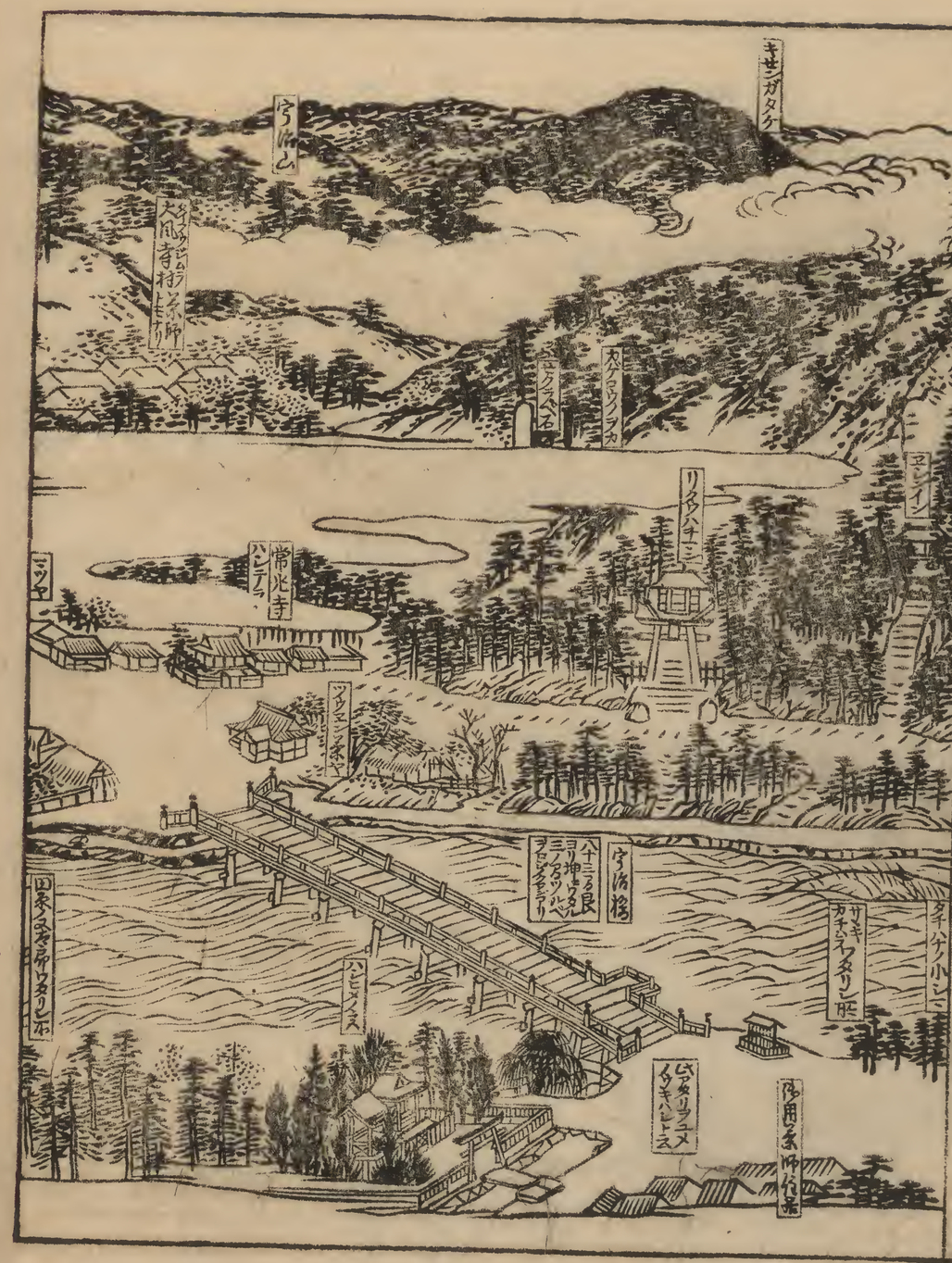
本堂

八幡山景

カウシヤウジ山
アサヒ山
観月堂
興聖寺
扇ヶ芝
金堂
北向大門
ヨロイカケ松
コミツチ松
ソリトクフラフ

宇治の景
カナ井ド山
カウシヤウジイシ
ホタルミドリ
丸山
観音堂
平等院

英樂山
万福寺
ウキノ子
アツマヤ
コワタ
ヨワタ
ニキノレン


キセンガタケ
常光寺
ハシテラ
マツヤ
ハシヒメノス
タイハケノ小レン

山城國洛陽東山
修学寺八景
勝軍地藏
八大天王
下り松

廠峯暮雪
修学晩鐘
平田落鴈

隣雲
夜雨
上ノ山茶屋
林丘寺宮
俊寿寺村
山端町
村路晴嵐
さし飛川

赤山
遠岫歸樵
下ノ山茶屋
茅檐秋月
松崎夕照

修学寺八景

村路晴嵐　夕あらし吹残し峯や山本乃雲さそうらんかくるさと人　前太政王

修学晩鐘　古乃寺を洗のるれゆきそふ入あひ乃鐘もよをしつゝ乃り　光孝親王

遠岫帰樵　なびふかにくもはれそくるくと紫をいはそくくはふ山乃帰　乃貞親王

松嶺夕照　新うすくあるる夕日れ雲うさ我松をゆいそれ風乃をうゝ　大納言雅家卿

茅檐秋月　山あのうくとみぬをたこゝろをもうゝやうあそこの月ゝ乃ゝうん　大納言資実卿

平田落鴈　広里ゝ秋ゝ身にしむくくと稲葉いろ化我ゝ乃をはるゝ乃ろ　具起卿

隣雲夜雨　今青きくをれとゝうの初の雨に沈々ふ乃ゝ　あしはゝもゝのゝん　通茂卿

叡峰暮雪　叶ふ化ふ乃ゝ中ゝ乃のゝねゝゝ雪うゝ乃ゝ化ゝ乃ゝ山ゝ　雅喬卿